

「農の雇用」事業 申請書

添付資料等の例示

○労災保険保険加入の証書類——1～3

○雇用保険加入書類——様式4号——4

（被保険者資格喪失届・氏名変更届 被保険者資格取得等確認通知書）

○給与支払事務所開設届け——5 または

○給与所得・退職所得等の所得税徴収高計算書——6

○健康保険・厚生年金保険資格取得確認・標準報酬確定通知書—7

○耕作証明書等——8～9

○参考—研修記録簿（様式11-2）——10～12

保马第 1 号, 1 号牛宋, 2 号牛宋, 南州第 4 号牛宋

労働保険 → { 0 : 保険関係成立届(継続)(事務処理委託届)
1 : 保険関係成立届(有期)
2 : 任意加入申請書(事務処理委託届)

分類 3160

労働局長
労働基準監督署長
公共職業安定所長

下記のとおり

(ロ) 労災保険
(ハ) 雇用保険

の加入を申請します。(3)60(の時)

出版项目编号		加添字 修正项目编号		府県市町村(市)						基幹番号		枝番号	
												-	

姓	郵便番号	住所
	住所(つづき)	
	住所(つづき)	
	住所(つづき)	
名	住所	
	住所(つづき)	
	住所(つづき)	
	住所(つづき)	
姓	名称・氏名	
	名称・氏名(つづき)	
	名称・氏名(つづき)	
	名称・氏名(つづき)	
名	名称・氏名	
	名称・氏名(つづき)	
	名称・氏名(つづき)	
	名称・氏名(つづき)	

有價証券の成立年月日 元 年 月 日 元 年 月 日										有価証券の取得年月日 元 年 月 日 元 年 月 日										有価証券の償還年月日 元 年 月 日 元 年 月 日									
----------------------------------	--	--	--	--	--	--	--	--	--	----------------------------------	--	--	--	--	--	--	--	--	--	----------------------------------	--	--	--	--	--	--	--	--	--

34 專用保險保費保險費數 (31600, 31602の項)										35 免納保費高年制労働者数 (31600, 31602の項)										36 法人課税保費保費数 (31600, 31602の項)									
十 万 千 百 十 人 22										万 千 百 十 人 23										法人課税保費保費数 31600 31602の項									

[illegible][illegible][illegible][illegible]

事務主氏名（法人のときはその名称及び代表者の氏名）記名押印又は署名

労働保険事務組合が発行する書類

組様様式第7号

労働保険料等納入通知書

労働保険番号 0828
016536

市	県	市	区	町	村	番	号	番	号

口座振替金融機関

普通1*****

金	¥	1	6	8	6	3	1	円
---	---	---	---	---	---	---	---	---

上記金額を 23 年 6 月 13 日までに当事務組合に納入してください。

なお、さきの口座振替契約により納入される場合は、ご指定の口座から

第1期分（上記金額）は 6 月 13日・第2期分は 10 月 12日

第3期分は 1 月 12日 に引き落としさせていただきますのでご承知ください。

平成 23 年 6 月 1 日

労働保険事務組合

理事長 川口 俊彦

TEL 03-5912-0077



平成 23 年度 期別納付額

項目 期別	確定保険料		概算保険料 円	保険料計 円	一般提出金 円	繰上額 円	納付額計 円
	不足額 円	充当額 円					
第1期	10707		150974	161681	1490	5460	168631
第2期			150973	150973		5460	156433
第3期			150973	150973		5460	156433
合計	10707		452920	463627	1490	16380	481497

算出方法

平成 22 年度 確定 保険料				平成 23 年度 概算 保険料			
賃金総額	千円	料率	確定保険料 円	賃金総額	千円	料率	概算保険料 円
労災	29800	3.000	89400	労災	29800	3.000	89400
特別加入	7300	3.000	21900	特別加入	7300	3.000	21900
雇用	22040	15.500	341620	雇用	22040	15.500	341620
合計			452920	合計			452920
申告済概算保険料			442213				
差引額			10707				
一般提出金	29800	0.05	1490				

要付額 0

様式第4号

雇用保険被保険者 資格喪失届
氏名変更届標準
字体 0 1 2 3 4 5 6 7 8 9

(必ず第2面の注意事項を読んでから記載してください。)

(なるべく折り曲げないようにし、やむをえない場合には折り曲げマークを、
かで折り曲げてください。)

※ 帳票種別

1 2 1 0

2: 氏名変更届
3: 資格喪失届

1. 被保険者番号

5092-6 7-4

2. 事業所番号

3404-61 -3

3. 資格取得年月日

4- 31

管轄区分

0

被保険者氏名

性別

1 (1 男
2 女)

生年月日 (元号一年月日)

4 0 (2 大正 3 昭和
4 平成)

取得時被保険者種類

1 (1又は9 一般
4又は5 高年齢
2又は3 短期)

事業所名略称

株式会社

転勤の年月日

4. 離職年月日

4 - - - - -
元号 年 月 日

5. 喪失原因

1 離職以外の理由
2 3以外の離職
3 事業主の都合による離職

6. 離職票交付希望

1 有
2 無

※7. 喪失時被保険者種類

3 季節

9. 補充採用予定の有無

1 空白 無
1 有

8. 新氏名

フリガナ (カタカナ)

10. 被保険者の住所又は居所

11. 被保険者でなくなったこと
の原因又は氏名変更年月日12. 1週間の所定
労働時間 () 時間 () 分※13. 資格取得年月日現在の
1週間の所定労働時間 () 時間 () 分

雇用保険法施行規則第7条第1項・第14条第1項の規定により、上記のとおり届けます。

住 所

平成 年 月 日

事業主 氏 名

記名押印又は署名

印

電話番号

公共職業安定所長 殿

2015. 3

<キリトリ>

雇用保険被保険者資格取得等確認通知書 (事業主通知用)

確認 (受理) 通知年月日

H270410

雇用保険被保険者資格取得届に基づき、下記のとおり確認 (通知) します。

尾道

公共職業安定所



被保険者番号

5 1

事業所番号

34

管轄区分

0

資格取得年月日

H 101

被保険者氏名

性別

1 (1 男
2 女)

生年月日 (元号一年月日)

4 210 (2 大正 3 昭和
4 平成)

取得時被保険者種類

1 (1又は9 一般
4又は5 高年齢
2又は3 短期)

転勤の年月日

事業所名略称

株式会社

△

2015. 3

給 与 支 払 事 務 所 等 の 開 設 (移 転) 届 出 書

 税務署受付印 平成 年 月 日 税務署長殿		給与支払事務所等の 開設・移転・ 廃止届出書		※整理番号	
		(フリガナ)			
		給与支払事務所等	名 称		
			所 在 地	〒	
(フリガナ)					
代 表 者 氏 名				㊟	
所得税法第 230 条の規定により下記のとおり届け出ます。 記					
給与支払事務所等 等を開設・移転・ 廃止した年月日	平成 年 月 日	屋 号			
開 設 ・ 廃 止 の 内 容	☐ 法人設立 ☐ 法人成り ☐ 開 業 ☐ 支店開設 ☐ 解 散 ☐ 休 業 ☐ 廃 業 ☐ 支店閉鎖 ☐ その他()		事務担当者の 氏名及びその 所属する係名		
住所又は本店 の 所 在 地			関 与 税 理 士	住 所	電話 () -
				(フリガナ)	
事 業 種 目				氏 名	
給与支払を開始 する年月日	平成 年 月 日	移転 前後		の所在地	
従 事 員 数 及 び 給 与 支 払 の 状 況					
区 分	役 員	事務職員	営業・工員	その他	計
従 事 員 数	人	人	人	人	人
給与の定め方					/
税 額 の 有 無	有 ・ 無	有 ・ 無	有 ・ 無	有 ・ 無	
(その他参考事項)					

税 理 士 署 名 押 印	㊟
---------------	---

※税務署 処理欄	部門	決算 期	業種 番号	入力	名簿 等	用紙 交付	通 信 日付印	年 月 日	確認 印
-------------	----	---------	----------	----	---------	----------	------------	-------	---------

給与所得・退職所得等の所得税徴収高計算書 (領 収 証 書 、 納 付 書)

《 給与所得・退職所得等の所得税徴収高計算書（一般分） 》

支払年月日 実際の支払年月日を記載してください。年月は「納期等の区分」欄と一致します。		税務署名 所轄の税務署名を記載してください。	人 員 各区分ごとに各月の実人員（日雇労働者の賃金は雇入人員）を記載してください。	整理番号 整理番号を間違えないように記載してください。
---	--	----------------------------------	---	---------------------------------------

納期等の区分 給与、退職手当等を支払った年月を記載してください。		本 税 「税額」欄の計を計算して記載します。		合計額 金額を書き換えたときは新しい納付書に書き直してください。
--	--	----------------------------------	--	--

徴収業務者 住所（所在地）及び氏名（名称）を記載してください。		合計額 金額を書き換えたときは新しい納付書に書き直してください。	
---	--	--	--

《 給与所得・退職所得等の所得税徴収高計算書（納期特例分） 》

支払年月日 「納期の特例」欄に記載した期間内の最初の支払年月日と最後の支払年月日です。（一回だけの支払は左側の年月日のみ記載）		税務署名 所轄の税務署名を記載してください。	人 員 各区分ごとに各月の実人員（日雇労働者の賃金は雇入人員）の支給月分の合計数を記載してください。	整理番号 整理番号を間違えないように記載してください。
---	--	----------------------------------	--	---------------------------------------

納期の特例 「納期の特例」の期間の最初と最後の支払年月を記載してください。		本 税 「税額」欄の計を計算して記載します。		合計額 金額を書き換えたときは新しい納付書に書き直してください。
---	--	----------------------------------	--	--

徴収業務者 住所（所在地）及び氏名（名称）を記載してください。		合計額 金額を書き換えたときは新しい納付書に書き直してください。	
---	--	--	--

耕作証明書

耕作者住所

耕作者氏名

平成28年●月29日現在

	自作地 ㎡	借入地 ㎡	耕作地計 ㎡	
田	*****	■■■■■	■■■■■	
畑	*****	■■■■■	■■■■■	
放牧地	*****	*****	*****	
桑園	*****	*****	*****	
果樹園	*****	*****	*****	
その他	*****	*****	*****	
計	*****	■■■■■	■■■■■	

上記のとおり証明する。

平成28年●月29日

世羅町農業委員会 会長

堀田 正登



農地基本台帳記載事項証明願

平成29年2月24日

広島市農業委員会 会長 様

住所 広島県広島市
株式会社フ
申請人 代表取締役
氏名

つぎのとおり、農地基本台帳に記載されていることを証明してください。

1、耕作面積

区 分	自作地 (㎡)	小作地 (㎡)	合計 (㎡)
田	—		—
畑	5,176		5,176
合 計	5,176		5,176

2、証明申請の目的

農の雇用事業 助成金申請

3、証明書の提出先

一般社団法人 広島県農業会議

申請のとおり相違ないことを証明します。

平成 29 年 2 月 24 日

広島市農業委員会 会長 河 野 信 義



(注)

- ①証明願は、2部提出すること。
- ②農地法第3条の許可申請書に添付する場合は、手数料は不要です。

様式研第11号-2

〈平成29年度第3回〉

(1) 教育研修助成金の内訳 (平成29年11月)

研修生氏名: 担手太郎

1日	研修時間	08時16分	00分	10時18分	30分	うち休憩	時間	15分	助成対象研修時間	2時間1分	15分	研修人数	1人	指導者名	農業一郎
	研修内容	離乳までの成長と一日に食べる量の調査について指導しました。													
2日	研修時間	08時15分	00分	10時18分	30分	うち休憩	時間	15分	助成対象研修時間	2時間2分	15分	研修人数	1人	指導者名	農業一郎
	研修内容	離乳後の粗飼料の種類と重要性についてについて指導しました。													
3日	研修時間	08時15分	00分	10時18分	30分	うち休憩	時間	15分	助成対象研修時間	2時間2分	15分	研修人数	1人	指導者名	農業一郎
	研修内容	除角の方法について指導しました。													
4日	研修時間					うち休憩	時間		助成対象研修時間			研修人数		指導者名	
	研修内容														
5日	研修時間					うち休憩	時間		助成対象研修時間			研修人数		指導者名	
	研修内容														
6日	研修時間	09時16分	00分	11時18分	00分	うち休憩	時間	15分	助成対象研修時間	1時間1分	45分	研修人数	1人	指導者名	農業一郎
	研修内容	牛の観察、朝夕の見回りを一緒にに行い、観察ポイントの確認を行いました。													
7日	研修時間	09時16分	00分	11時19分	30分	うち休憩	時間	15分	助成対象研修時間	2時間3分	15分	研修人数	1人	指導者名	農業一郎
	研修内容	生まれてから離乳までのミルク以外の餌管理 濃厚飼料 粗飼料の増やし方について指導しました。													
8日	研修時間	09時16分	00分	11時19分	30分	うち休憩	時間	15分	助成対象研修時間	2時間2分	15分	研修人数	1人	指導者名	農業一郎
	研修内容	離乳後の下痢対策について指導しました。													
9日	研修時間	09時	00分	11時	30分	うち休憩	時間	15分	助成対象研修時間	2時間	15分	研修人数	1人	指導者名	農業一郎
	研修内容	受胎から分娩前の管理について指導しました。													
10日	研修時間					うち休憩	時間		助成対象研修時間			研修人数		指導者名	
	研修内容														
11日	研修時間					うち休憩	時間		助成対象研修時間			研修人数		指導者名	
	研修内容														
12日	研修時間					うち休憩	時間		助成対象研修時間			研修人数		指導者名	
	研修内容														
13日	研修時間	09時16分	00分	11時18分	30分	うち休憩	時間	15分	助成対象研修時間	2時間2分	15分	研修人数	1人	指導者名	農業一郎
	研修内容	ショベルカーでのロールグラブの操作について指導しました。													
14日	研修時間	08時16分	30分	11時18分	30分	うち休憩	時間	15分	助成対象研修時間	2時間2分	45分	研修人数	1人	指導者名	農業一郎
	研修内容	牛の飼料添加物その効用、効果、嗜好性について指導しました。													
15日	研修時間	09時14分	00分	11時17分	30分	うち休憩	時間	15分	助成対象研修時間	2時間2分	15分	研修人数	1人	指導者名	農業一郎
	研修内容	出産後の親子の管理について指導しました。													

1人 44:45 2人 0:00 3人 0:00 計 44:45

(平成29年11月)

研修生氏名: 担手太郎

16日	研修時間	08	時	30	分	～	11	時	30	分	うち休憩	時間	15	分	助成対象研修時間	2	時間	45	分	研修人数	1	人	指導者名	農業一郎
	研修内容 仔牛への薬の与え方について指導しました。																							
17日	研修時間	08	時	30	分	～	11	時	00	分	うち休憩	時間	15	分	助成対象研修時間	2	時間	45	分	研修人数	1	人	指導者名	農業一郎
	研修内容 治療中の仔牛の状態を観察し、薬を無理なく飲ませる工夫について指導しました。																							
18日	研修時間		時		分	～		時		分	うち休憩	時間		分	助成対象研修時間		時間		分	研修人数		人	指導者名	
	研修内容																							
19日	研修時間		時		分	～		時		分	うち休憩	時間		分	助成対象研修時間		時間		分	研修人数		人	指導者名	
	研修内容																							
20日	研修時間	09	時	00	分	～	11	時	00	分	うち休憩	時間	15	分	助成対象研修時間	1	時間	45	分	研修人数	1	人	指導者名	農業一郎
	研修内容 牛舎の掃除のための機械操作方法、あたたかい寝床の作り方について指導しました。																							
21日	研修時間	09	時	00	分	～	11	時	30	分	うち休憩	時間	15	分	助成対象研修時間	2	時間	15	分	研修人数	1	人	指導者名	農業一郎
	研修内容 ウォーターカップの掃除など牛舎内外の掃除を徹底して行い、きれいな状態を保つよう毎日実施することを教えました。																							
22日	研修時間		時		分	～		時		分	うち休憩	時間		分	助成対象研修時間		時間		分	研修人数		人	指導者名	
	研修内容																							
23日	研修時間		時		分	～		時		分	うち休憩	時間		分	助成対象研修時間		時間		分	研修人数		人	指導者名	
	研修内容																							
24日	研修時間		時		分	～		時		分	うち休憩	時間		分	助成対象研修時間		時間		分	研修人数		人	指導者名	
	研修内容																							
25日	研修時間		時		分	～		時		分	うち休憩	時間		分	助成対象研修時間		時間		分	研修人数		人	指導者名	
	研修内容																							
26日	研修時間		時		分	～		時		分	うち休憩	時間		分	助成対象研修時間		時間		分	研修人数		人	指導者名	
	研修内容																							
27日	研修時間		時	30	分	～		時	00	分	うち休憩	時間	00	分	助成対象研修時間	3	時間	30	分	研修人数	1	人	指導者名	農業一郎
	研修内容 (復習)牛の観察、朝夕の見回りを一緒に行い、観察ポイントの再確認を行いました。																							
28日	研修時間		時		分	～		時		分	うち休憩	時間		分	助成対象研修時間		時間		分	研修人数		人	指導者名	
	研修内容																							
29日	研修時間		時		分	～		時		分	うち休憩	時間		分	助成対象研修時間		時間		分	研修人数		人	指導者名	
	研修内容																							
30日	研修時間		時		分	～		時		分	うち休憩	時間		分	助成対象研修時間		時間		分	研修人数		人	指導者名	
	研修内容																							
	研修時間		時		分	～		時		分	うち休憩	時間		分	助成対象研修時間		時間		分	研修人数		人	指導者名	
	研修内容																							

1人 20:15

2人 0:00

3人 0:00

計 20:15

PC版

生まれた仔牛の大きさにびっくりした。親がちゃんと舐めてあげている姿に感動した。
 薬を嫌がる仔牛に与えるのは大変でした。
 まだもたつく部分があったので、流れをしっかりと把握していきたいと思います。

<< 研修指導者の所感(1ヶ月の研修総括)>>

生後数日の仔牛は下痢の発見が遅れると命取りになりかねない事を繰り返し学んで欲しい。
 機械操作は安全第一で焦らずゆっくり覚えて欲しい。

研修生氏名(自署)
 研修指導者氏名(自署)

※複数の研修指導者を設置している場合は全員署名すること

(A) 研修時間の集計と助成金額の計算

研修人数	研修時間(a)	研修単価(b)	助成金額 (a × b)
1人	65時間 00分	2,400円 (2,400円÷1人)	156,000 円
2人	0時間 00分	1,200円 (2,400円÷2人)	0 円
3人	0時間 00分	800円 (2,400円÷3人)	0 円
合 計	65時間 00分		156,000 円

(B) 資格取得等実施日
 資格取得等に要した経費の内訳
 金 額

日 ()		円
日 ()		円
日 ()		円

教育研修助成金申請額 (A + B)

教育研修助成金合計額 (A+B)	97,000 円
---------------------	----------

※上限額: 97,000円または、月額給与のいずれか低い方

平成29年11月支払給与額	220,000 円
---------------	-----------